

【編集発行】〒731-0211 広島市安佐北区三入5丁目15番9号三入公民館1階
 ・三入地区社会福祉協議会 ・広報委員会 TEL・FAX・082-818-7337
 ・社協みいり各号の原紙(カラー)はホームページ：
 三入学区連合自治会・社会福祉協議会で検索して下さい。 発行部数 2,450部

第83号
2017年7月

・目次 2ページ：三入社協役員名簿 3～4ページ：三入地区社協28年度活動報告、28年度決算報告
 5ページ：高齢者いきいき活動ポイントの紹介 6ページ：愛の灯、おくやみ、表彰者の紹介、その他

南原	南原	南原	桐原	桐原	桐原	桐原	桐原	桐原	下町屋	下町屋	下町屋	下町屋	下町屋	下町屋	下町屋	下町屋	下町屋	上町屋	上町屋	上町屋	上町屋	
新出ヤチエ	熊本佐代子	澤田慶子	地頭オシゲ	桜井武司	木下和枝	宮本善男	倉本康夫	藤原豊	綿貫登代子	松林春三	徳広清水	岡山明夫	高橋陽子	大脇誠二	岡田誠二	三浦フミ子	小池弘通	今田勇三	植田富士恵	古谷正子	細川コチエ	横手幸子
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様
93歳	63歳	67歳	93歳	72歳	92歳	69歳	84歳	35歳	87歳	102歳	91歳	69歳	92歳	74歳	67歳	92歳	89歳	81歳	85歳	96歳	103歳	91歳

おくやみ

(平成28年12月25日から平成29年6月25日現在)
 次の方々がこの間にお亡くなりになられました。ご生前のおもかけを偲びつつ、謹んでお悔やみ申し上げます。

南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原	南原
藤原	助信	賢二	泰子	79歳	77歳	86歳	85歳	90歳	66歳	78歳	78歳	78歳	78歳	78歳	78歳	78歳	78歳	78歳	78歳	78歳	78歳	78歳

平成二十九年五月十四日、三入地区社会福祉協議会は、桐原地区の「サロン桐の里」において行われる毎月の活動に、白寿のご高齢にもかかわらず、誰の支援も得ることなく、自力で参加されている島津ツマヨさんを「社会福祉協議会会長表彰」いたしました。サロン活動に参加される姿は地域の皆さんを元気づけ、また模範ともなわれていることから表彰し、皆様に広く公表させていただきます。



広い住宅周辺の草取りをされるお姿

新年度役員紹介



社会福祉協議会 事務局長 西本 勝則

新任の挨拶

この度、三入地区社協の事務局長を仰せつかりました。社会福祉協議会の活動の輪郭についてはある程度知る機会が有りましたが、実際の活動については就労していた間は、全く地域活動に係わる事が出来ず知る機会が有りませんでした。地域活動の内容を十分理解出来ないこの私が、事務局長という重責を担うことについて大きな不安を抱えております。



副会長 (下町屋地区代表) いきいきサロン部会長 山田 善伸

新任の挨拶

この度、三入地区社会福祉協議会副会長兼いきいきサロン部会長という大役を仰せつかりました。健康でいつまでも元気な年寄りが親睦を図っていける「数多くの場」を目標に取り組んで参りたいと思っております。今年度秋口からポイント制度が発足する予定です。一人でも多くの人が色々な場所に出向いて、健康でいられるような環境を、微力ではございますが目指して参ります。皆さんの一層のご支援、ご協力をよろしく申し上げます。

地域活動の紹介

上町屋地区

「危険を早く察知・みんなで減災」平成二十六年八月二十日の豪雨は、三入地区にも甚大な被害をもたらしました。復旧、復興に際しては地域の方々のみならず、県内外から三千九百人を超えるボランティアの方々の協力を得て土砂撤去、被害者支援が行われました。上町屋地区は4つの川【根の谷川、山倉川、新迫川、専降寺川】の何れかに面した山沿い4キロ余りに【490世帯】が生活をされています。

6年前の3月に起きた東日本大震災を教訓に、6月には地域の状況を知る事で、防災意識の向上と、地域住民の連携を図ることを目的として、上町屋の「危険箇所をみんなで歩こう会」が実施され、今年で6回目となりました。毎年、消防署の指導のもと、地区内の子供から高齢者も参加する防災訓練も兼ねて実施されています。

今年には特に、三月に各戸に配布されたハザードマップに記された地区内十ヶ所の災害危険箇所を住民自ら歩くことにより、足と目で確認することで避難の仕方や方法を考えることが出来ました。また、二キロの道のりを一万歩で歩くという健康増進につながるイベントも効果があり、今年度も住民五十七名の参加があり地域の親睦を図る事が出来ました。

この様な、活動を社協みいりで紹介させていただいたのは、不幸にも災害が発生した場合、社会福祉協議会は、自治会・自主防災会・民生委員などと連携をし、速やかに被害状況並びに被災者の情報・ニーズを取りまとめ、直接・間接的に被災者の支援を行政やボランティア活動家と繋ぐ役割を担っています。この様な効果的な復興・支援活動を行うには、普段から「顔の見える関係づくり」が必要とされており、普段からは、それぞれの団体などで実施されている、継続的活動・地道な活動をも知り、また参加することにより防災意識、自助・共助の意識向上に繋がればとの思いがあります。

H23年(2011)3月・東日本震災後の6月に「第1回：危険箇所を見て歩こう会」を実施/76名の参加



視察終了後、集会所での意見交換会



根の谷川沿いの点検



新迫川沿いの点検

H29年(2017)6月11日「第6回：危険箇所を見て歩こう会」を実施/57名の参加



専降寺川での点検



安佐可台の急傾斜地点検



山倉川の水量測定器

◆三入地区社会福祉協議会役員

(平成 29 年 6 月現在)

- 会長 佐々木和治 (下町屋 7 区 町内会連合会顧問)
- 副会長 寺山ルミ子 (上町屋安佐可台 福祉協力員部会長)
- 山田善伸 (下町屋 6 区) いきいきサロン部会長
- 横田正幸 (桐原 18 区) 広報編集委員
- 山口卓壮 (南原七十三石) ボランティア部会長
- 地域福祉推進委員 竹田愛子 (桐原地区理事兼務)
- 理事 笠野道也 (上町屋 5 区 連合町内会会長)
- 正岡正暁 (上町屋 1 区) 連合町内会
- 倉本勝利 (上町屋 4 区) 連合町内会
- 野々山公枝 (上町屋光洋区) 三入女性会
- 岡田 豊 (下町屋 8 区) 町内会連合会会長
- 観 芳子 (下町屋 10 区) 三入女性会
- 山下 显夫 (桐原 20 区) 町内会連合会会長
- 下谷洋子 (桐原 15 区) 三入女性会会長
- 松本雅子 (桐原グリーンタウン) 民生児童委員
- 竹田愛子 (桐原 19 区) 三入女性会
- 沖野鈴夫 (南原上組) 自治会会長
- 稲田博之 (南原中組) 民生・児童委員
- 河野和子 (南原七十三石) 南原女性会
- 監事 竹尾 均 (下町屋 7 区) 町内会連合会監事
- 奥本清志 (南原七十三石) 南原サロン代表
- 会計 越道慶幸 (上町屋安佐可台) 連合町内会

事務局

- 西本勝則 (上町屋 1 区) 社務事務局長
- 池田憲二 (下町屋 7 区) 福祉協力員事務局
- 椿 稔治 (上町屋 4 区) いきいきサロン事務局
- 齋木 信 (下町屋 7 区) ボランティアバンク事務局

○福祉協力員(四十四名)

★太字は地区代表

- 【上町屋地区】(八名)
 - ★大上正司 (上町屋 1 区)
 - 古山 悦生 (上町屋光洋区)
 - 角広 忍 (上町屋 2 区)
 - 松田 正勝 (上町屋 3 区)
 - 森田 忠秋 (上町屋 4 区)
 - 佐々木常義 (上町屋 5 区)
 - 岩本智之 (上町屋新山倉)
 - 重河素文 (上町屋安佐可台)
- 【下町屋地区】(十八名)
 - 池田 秀行 (下町屋 6 区)
 - 熊谷 栄子 (下町屋 6 区)
 - ★前 正博 (下町屋 7 区)
 - 隅田 義治 (下町屋 7 区)
 - 谷川 有未 (下町屋 7 区)
 - 紙川 俊士 (下町屋 7 区)
 - 菅原ヒメ子 (下町屋馬場)

【桐原地区】(十一名)

- 植木芳雄 (下町屋睦)
- 山手里美 (下町屋 8 区)
- 黒田 芳文 (下町屋 8 区)
- 仁川美由貴 (下町屋 8 区)
- 沼本 一行 (下町屋 9 区)
- 小笹 操 (下町屋 10 区)
- 梶田直子 (下町屋 10 区)
- 外和重雄 (下町屋 11 区)
- 阿口マサ子 (三入市営住宅)
- 立川 幸男 (下町屋 12 区)
- 大谷 邦雄 (下町屋 13 区)

○代議員(四十八名)

- 【上町屋地区】(八名)
 - ★河野和子 (南原七十三石)
 - 折出純子 (南原七十三石)
 - 西原佐登子 (南原下組)
 - 荒川洋子 (南原下組)
 - 児玉正豊 (上町屋 1 区)
 - 古山悦生 (上町屋光洋区)
 - 角広 忍 (上町屋 2 区)
 - 松田正勝 (上町屋 3 区)
 - 大塚繁夫 (上町屋 4 区)
 - 谷口大治 (上町屋 5 区)
 - 泉 明博 (上町屋新山倉)
 - 大場勝雄 (上町屋安佐可台)
- 【下町屋地区】(十一名)
 - 池田秀行 (下町屋 6 区)
 - 前 正博 (下町屋 7 区)
 - 西川 進 (下町屋馬場)
 - 市岡敏夫 (下町屋睦)
 - 江田公弘 (下町屋 8 区)
 - 綿貫文昭 (下町屋 9 区)
 - 瀧本光浩 (下町屋 10 区)
 - 谷川 忠 (下町屋 11 区)
 - 高木悦子 (三入市営住宅)
 - 島田幸三 (下町屋 12 区)
 - 城崎雅宏 (下町屋 13 区)

【南原地区】(四名)

- 小笠原正信 (中成寺ファミリ)
- 筆谷十三子 (中成寺自治会)
- 藤井忠夫 (桐原 17 区)
- 藤本悦雄 (桐原自治会)
- 荒石正子 (桐原 18 区)
- 小鷹狩 亨 (山根ニュータウン)
- 小田勝義 (高松町内会)
- 宮本 誠 (グリーンタウン)
- 中村義夫 (桐原 19 区)
- 村山 修 (丸子山自治会)
- 矢野 聖 (桐原 20 区)
- 小浦修二 (桐原 21 区)
- 人走克彦 (桐原 21 区下組)

【他団体代表】(十一名)

- 角川 忠憲 (公衛協会会長)
- 新木信博 (自主防災会会長)
- 的場 幸雄 (防犯組合会長)
- 河野 義治 (体育協会会長)
- 瀧本 光浩 (青少年協会会長)
- 小林 史栄 (子ども育成会会長)
- 下谷 勲 (ゆめクラブ会長)
- 岡崎 環 (交通安全協会支部長)
- 村上 忠 (消防団三入分団長)
- 神田光太郎 (小学校 PTA 会長)
- 松川 朋恵 (中学校 PTA 副会長)

『高齢者いきいき活動ポイント』の紹介

『高齢者いきいき活動ポイント』とは、広島市では、今年度 9 月から「高齢者いきいき活動ポイント事業」を開始致します。この事業は、高齢者の社会参加を促進するため、広島市内にお住まいの 70 歳以上(9 月 1 日現在)の高齢者が行うボランティア活動や健康づくりのための活動などの実績に基づきポイントが付与され、集めたポイント数に応じて、奨励金が支給される事業です。

◆ポイント手帳の配布(活動ごとにスタンプ押印)が広島市より毎年 8 月下旬に 70 歳以上の方全員に郵送されます。

◆奨励金が広島市から支給(1ポイント 100 円に換算して上限 1 万円が支給)

◆手帳の有効期間は(毎年度・9 月 1 日～翌年 3 月 31 日までの 1 年間です)。

◆ポイントの対象になる活動(例)

- ①地域の支え手となる活動
 - 【1日1回4ポイント又は2ポイント】
 - 地域の交流運営事業に於ける世話人
 - 福祉協力員での見守り
 - ボランティア活動(組織への登録者)
 - 児童の登下校の見守り(登録者)
 - 町内や河川/公共場所の清掃活動
- ②健康診査やがん検診の受診
 - 【1健(検)診2ポイント】
 - 予防のための健康診断やがん検診
- ③自らの健康(CVSI)取組む活動
 - 【1日1回1ポイント】
 - いきいきサロンへの参加
 - グラウンドゴルフなどへの参加

◆三入地区社会福祉協議会も次の3事業で参加しております。

- 【参加してポイントをゲット致しますよう】
 - ①安心ネットづくり推進事業
 - ②いきいきサロン推進事業
 - ③ボランティアバンク推進事業
- ☆主な活動内容の詳細はこの・広報誌 P3～P4 も参照

①安心ネットづくり推進事業

「気がかりな人」への支えあい、援助の福祉協力員の活動

▲福祉協力員の方で、満 70 歳以上の方を対象に展開されるポイント制度ですが、今まで行っている見守り活動がこの制度に合致するように検討します。しかし福祉協力員は、広範囲におられ活動もそれぞれの方が単独で行われています。広島市の制度では、基本的にその日その日の活動にポイントを付与(スタンプの押印)するとあります。福祉協力員の皆様の活動を後押しする意味で、利用しやすい制度になるように広島市にも働きかけ取り組んでまいります。

②いきいきサロン推進事業

住民のふれあい交流の場づくり

▲現在・三入地区では 12 のサロンが活動中です。参加者には、各サロンの代表者がスタンプの押印を致します。

●お近くのサロンを紹介致します。

- ①サロン・上町屋 【松浦 章子】
- ②サロン・町屋 【富永 道夫】
- ③サロン・山倉 【椿 稔治】
- ④下町屋・サロン 【山田 卓二】
- ⑤しあわせ・サロン 【尾川 博美】
- ⑥青空・サロン 【石川 訓三】
- ⑦サロン・横川 【国野 正三】
- ⑧サロン・桃の里 【竹田 愛子】
- ⑨サロン・桐の里 【下谷 洋子】
- ⑩南原・サロン 【奥本 清志】
- ⑪サロン・金毘羅会 【岡田 豊】
- ⑫サロン・ひまわり 【沖田 敏郎】

③ボランティアバンク推進事業

地域住民の参加・支えあい活動

▲バンク登録者の活動に対して、スタンプの押印を致します。

●主な活動内容は

- ①子育て支援【公民館/児童館/小学校/地域行事】での
- ・子供行事の支援・物作り教室など
- ②高齢者のみ生活世帯の支援活動
- ・植木剪定・家具の移動
- ・大型ごみ処分・家廻りの清掃など
- ③公共場所の美化活動
- ・公共備品の補修・公園など地域の清掃・通学路の草刈や清掃など
- ④地域組織活動の支援
- ・パソコンでの資料作成・行事の準備活動や写真撮影など

●人材求む!

貴方の技と気持ち是非『三入ボランティアバンク』に登録して生かしてみたい。現在、上町屋・下町屋・桐原・南原の合計 4 チームの編成で活動を実施しています。

◆何時かは我が身『出来る人が出来る時に・無理をしないで活動できる』仲間作りを進めています。

◆機械・工具類はボランティアバンクで用意されています。

・自分で作業される方には、工具類の貸出しも実施いたしております(200 円/1 日)

三入地区社会福祉協議会の活動報告

平成29年5月14日（日）に三入公民館において、三入地区内自治会・町内会の会長、関係諸団体の団体長の皆さんにお集まりいただき、平成29年度三入地区社協の代議員会（定時総会）を開催しました。本広報誌では、地域の皆様方に平成28年度活動状況の概要をお知らせします。

<はじめに>

安佐北区社協の 新・福祉のまちづくり総合推進事業の取り組みに基づき、三入地区社協では「あなたと作る支え合いのまち」を目指す活動の柱として、次の「重点3事業」を3部会のテーマとして取り組みを継続実施しました。

- 【1】安心ネットづくり推進事業 …「気がかりな人」への支え合い・援助
- 【2】ふれあいいきいきサロン推進調整事業 …地域住民のふれあい・交流の場づくり
- 【3】ボランティアバンク設置推進事業 …地域住民の参加・支え合い活動
また、自主事業として、三入地区社協の活動目的である「地域住民の親睦と福祉増進を図り、住みよく、明るい健全な地域社会」を目指して、次の「定例事業」を継続実施してきました。
- 【4】定例事業
 - (1) 地域住民の交流や親睦を図るための「コミュニティ活動の助成・支援」
 - (2) 青少年の健全育成や、子供・子育てサロンなど「地域団体活動の助成・支援」
 - (3) 福祉増進・健康保持などをテーマの講演会を開催、広報誌発行などの広報活動、等々

<重点3事業の個別活動報告>

I 安心ネットづくり推進事業（福祉協力員部会）

当部会では、民生委員、福祉協力員の方々と協力して活動し、情報の共有をしながら地域の安心ネット作りに取り組みました。

【具体的活動項目】

1. 研修会の実施
 - 1) 第1回 平成28年9月11日（日）
 - ①三入・可部地域総括支援センターの協力を得て、「高齢者地域支え合い事業について」と題して講演していただきました。
 - ②「相続」・「成年後見」について、事務局より講演しました。
 - ③4地区別に、包括支援センター、民生委員、福祉協力員とで情報交換をしました。
 - 2) 第2回 平成29年2月19日（日）
地域福祉向上のため、外部講師による「第7回三入地区まちづくり研修会」を行いました。
講師：安佐市民病院副院長 土手 慶五 先生
内容：「地域包括ケアシステム」と題して、医療の現場の貴重なお話と、健康で人生を過ごすポイントについてお話しいただきました。
参加者：三入地区社協・三入自治連・福祉協力員・民生委員ほか100名が集まりました。
2. まごころ饅頭（和菓子）お届けの支援
民生委員の皆さんのお手伝いを得て、独居高齢者の方々に、和菓子をお届けしました。
3. 「救急医療情報キット」の配付継続、「安心箱」の配布促進

II ふれあいいきいきサロン設置推進事業（いきいきサロン部会）

サロン代表者会議を年間2回開催しました。（平成28年4月、10月）

1. 平成28年10月24日開催「代表者会議」
12サロン各代表者のほか、三入社協役員一同も加わり、各サロンの活動状況、活動を通しての問題点や今後の活動など、活発な意見交換をしました。
この場には、安佐北区社協 宮田 明典主任を招き、安佐北区内の他サロンの活動成果、課題・問題点を資料に基づき説明頂き、私たちの活動に大変役立ちました。
2. 平成28年6月2日開催「いきいきサロン研修会介護予防セミナー」
サロン会員53名をはじめ総数63名が参加し、健康運動指導士 中尾 昌代氏の「10年後の輝く自分のために今から始める健康体操」と題した講義と実技指導を受けました。

【月別・サロン別 行事参加者数（平成28年度）】 <延べ参加者：2,511名>

開催月⇒	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
上町屋	7	7	7	7	7	7	12	6	7	27	8	28	130
町屋	18	52	19	22	6	23	16	16	33	16	39	19	279
山倉	78	64	66	53	19	63	52	71	66	17	55	60	664
下町屋	0	11	5	0	0	26	21	64	29	0	32	40	228
しあわせ	8	11	8	9	11	20	19	9	10	10	0	8	123
あおぞら	13	0	12	22	0	21	13	0	15	0	13	15	124
横川	37	35	34	27	7	6	59	41	23	10	26	26	331
桃の里	6	5	0	8	0	6	6	6	5	6	6	6	60
桐の里	14	9	10	10	0	13	11	11	15	0	11	10	114
南原	0	0	18	0	0	0	0	18	0	0	0	0	36
金毘羅会	48	28	20	53	8	18	32	30	8	20	32	30	327
ひまわり	9	6	7	6	10	8	9	9	8	7	6	10	95
参加者数⇒	238	228	206	217	68	211	250	281	219	113	228	252	2,511

【サロン名称と平成29年度代表者】

上町屋地区	上町屋	松浦 章子	町屋	富永 道夫	山 倉	椿 稔治
下町屋地区	下町屋	山田 卓二	しあわせ	尾川 博美	青 空	石川 訓三
	横 川	国野 正三	金比羅会	岡田 豊	ひまわり	沖田 敏郎
桐原地区	桃の里	竹田 愛子	桐の里	下谷 洋子		
南原地区	南 原	奥本 清志				

Ⅲ、三入ボランティアバンク推進事業(ボランティア部会)

毎週月曜日(9時~12時)にボランティア委員9名が当番制で三入公民館に駐在し、住民の皆さんからの要望をお聞きすると共に、各地区の代表委員による対応・調整を行っています。
なお、受付専用の電話番号は818-7337です。

【活動の経緯・実績等】

1、平成28年4月での各地区、ボランティアバンク登録合計人数は<48名>です。

上町屋<10名> 下町屋<13名> 桐原<12名> 南原<13名>

2、作業依頼件数は28年度<24件>、作業参加延べ人数は104名でした。

【ボランティアバンク活動の年度別支援活動実績件数】

年度(平成)	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
①子育て支援	17	21	17	17	12	9	6	10	6
②高齢者の支援	29	11	13	12	13	10	12	6	11
③地域行事の支援	26	19	9	15	10	6	1	3	1
④公共場所の美化	2	2	8	13	7	10	9	4	6
活動件数合計	74	53	47	57	42	35	28	23	24

【課 題】

1、ここ10年のスパンで見ると、支援申込の件数が漸減しています。一方でバンクを支援する登録者も高齢化も相まって減少傾向です。
地域住民の参加による支えあい活動の活性化のため、皆さんのご協力をよろしくお願いします。

【平成28年度 ボランティアバンク活動の地区代表委員】

上町屋地区	大上 正司	正岡 正暁	加藤 広巳
下町屋地区	齋木 信	池田 秀行	
桐原地区	藤井 了		
南原地区	山口 卓壮	河野 登	加藤 昇

三入地区社会福祉協議会／平成28年度決算書

決算額 合計／1,792,354円

